

# さくらんぼ

東根市立神町小学校だより

第 1 号

平成 29 年 4 月 日

TEL 47-0035

FAX 47-0275

## 若木神社参道の桜木に誓う

校長 長瀬 広幸

かつて若木神社の参道をにぎやかに彩った桜の木の本が、神町小の駐車場に残っています。その桜の木が見事に満開となりました。老木ではありますが、美しい桜色の花弁を見ると、与えられた命を懸命に生きていることを感じます。私たちもまた、神町小学校の教師として、この一年を子どもたちの成長のために懸命に取り組まなければならないと襟を正しているところです。

さて、今年には教育改革の元年とも言うべき大きな変革の年になります。次期学習指導要領の改訂案が示され、改革の方向性も明らかになりました。道徳の教科化は、既に現行学習指導要領の改正により、来年度から全面实施となります。英語の教科化は、次期学習指導要領が施行される平成 32 年度となります。特に、英語の場合は、3 年と 4 年で週 1 時間の英語活動、5 年と 6 年は週 2 時間の教科としての英語の授業が位置付けられます。それでも、増えた時数分の他教科の時数削減は行わないため、高学年に至っては、週 30 時間という授業時数となります。そのための対応を準備していかなければなりません。また、「主体的、対話的で深い学び」となるよう指導法についても示されました。これは、人間でなければできない力や学び方を身に付けさせるということ。つまり、仲間とのコミュニケーションや協働を通して、新しい価値や発見を生み出す学びを大切にしていこうというものです。このことについての対応は、「対話と協働」をキーワードにして積み重ねてきた本校の研究実践をこれまで同様自信をもって展開し、さらなる工夫改善を行っていくことと教職員一同で確認したところです。

今年度、77 名の新入児童を迎えました。神町小のピカピカの 1 年生は、ランドセルや持ち物だけでなく、笑顔も心もピカピカです。対面式の入学式では終始落ち着いた所作で来賓の方々からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、初めての給食も配膳の仕方をしっかりと理解し、時間内に準備することができました。全校朝会でも、整列から話の聴き方まできちんとできました。そして何よりも立派なのが挨拶です。明るい声で「おはようございます・さようなら」が言えます。挨拶できる子は賢い子です。挨拶の大切さをよく理解しているからです。また、相手の気持ちを考える優しい子でもあります。素晴らしい 77 名を迎え、全校児童 376 名で平成 29 年度も「やさしく かしく たくましく 世界とつながる神小っ子」を目指します。地域の皆様のご理解とお力添えをよろしくお願いいたします。

